

議会報告会報告書

平成26年10月27日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

A班

代表 河 野 朋 子

平成26年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成26年10月17日（木） 19:00 ～ 20:20

2 開催場所

有帆公民館

3 参加人数（市民）

39 人

4 担当班議員名

（ 河野朋子 ）（ 岡山 明 ）（ 石田清廉 ）（ 河崎平男 ）
（ 山田伸幸 ）（ 三浦英統 ）（ 長谷川知司 ）

5 報告会次第

（1） 市議会副議長挨拶

（2） 9月議会の報告

- | | | |
|-----------------|-----------|--------------|
| ① 総務文教常任委員会 | （ 山田伸幸 ） | 〔司会〕（ 河野朋子 ） |
| ② 民生福祉常任委員会 | （ 石田清廉 ） | 〔記録〕（ 三浦英統 ） |
| ③ 産業建設常任委員会 | （ 河崎平男 ） | 〔受付〕（ 岡山 明 ） |
| ④ 一般会計予算決算常任委員会 | （ 長谷川知司 ） | |

（3） 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

【産業建設常任委員会】

- ① 下水道について、一般会計の繰り出し金が多くあるということであるが、下水道事業に対し下水道利用者から受益者負担として今以上に徴収すべきである。使用料金は県下で一番高い光市と同じにすべきと思うがどうか。

〔回 答〕下水道は事業費も高く一般会計からも多く繰り入れている。今後は今ご指摘のことを委員会で検討する。

【その他】

- ① オートレースについて、各種イベント等により入場者増を見込んでいるということであるが、ギャンブル依存症が増加すると思う。資産評価等を行いオートレースの廃止を早くすべきと思うがどうか。

〔回 答〕山陽オートレースが廃止となれば一般会計で負債約20億の返済となる。また、駐車場は借地であり田にして返す契約書があり、返済には多額の費用がかかる。ギャンブル依存症の問題は委員会で検討する。

- ② 負債約20億円の返済の見込みはあるか。また返済計画等はどのようなになっているか。

〔回 答〕当初の返済完了見込みは平成33年であったが、計画見直しにより返済見込みが平成37年になった。今後委員会において新たな返済計画を含め見直し等について検討していく。

- ③ 市民病院の建設で約9億円の追加補正が生じたとの報告があったがどのようなものか。また病院だけの問題でなく工事の途中で追加金が出る。各事業のチェック体制は出来ているのか。

〔回 答〕今回の補正は消費税の3%の増加や、人件費の値上がりに加え、業者不足等もあり費用が増大した。事業チェックは建設計画が提出された段階で審査している。今後委員会で慎重に審議を行う。

- ④ 有利な合併特例債を利用して、病院建設、ゴミ焼却場、山陽複合施設が工事中であり、斎場の建設も今後行う予定であるが、償還計画はどのようなになっているか。借金が増え赤字団体に転落するようなことはないか。

〔回 答〕合併特例債の問題は一般質問でも質問が出たが、公債比率が14.5%であり、公債比率が25%を超えると起債制限等がある。今後公債比率等財政面のチェックを行っていきたい。

- ⑤ カジノ法、集团的自衛権や少子高齢化等による人口減など課題が多くあるが、議会として安倍首相に対し要望書を出すべきと思うがどうか。

[回 答] 議員個々の考え方もあり、議員が一致すれば要望書を出すこともできる。
人口減の問題であるが８月に議員間で政策討論会を実施し意見交換をした。
人口増についてアイデアを出し合い議会としても今後議論を重ねていきたい。

⑥ 有帆の道路工事の件であるが、１０年で完了すると説明があったが現状は半分しか工事は進捗していない。早く完了するよう県に要望をお願いしたい。

[回 答] 完成時期については聞いていないが、早期完了に向け県に強く要望していく。